

### 問題1-1

(1) 平均法

月末仕掛品原価  円

完成品総合原価  円

完成品単位原価  円/個

(2) 先入先出法

月末仕掛品原価  円

完成品総合原価  円

完成品単位原価  円/個

解答(3)ページ

### 問題1-2

月末仕掛品原価  円

完成品総合原価  円

完成品単位原価  円/kg

解答(5)ページ

### 問題1-3

月末仕掛品原価  円

完成品総合原価  円

完成品単位原価 修正先入先出法  円/kg

純粋先入先出法 {
   
     月初仕掛品完成分  円/kg
   
     当月着手完成分  円/kg

解答(6)ページ

問題1-4

仕 掛 品		(単位：円)
月初仕掛品原価		完成品総合原価
原 料 費	37,200	A 原 料 費 ( )
加 工 費	22,600	B 原 料 費 ( )
計	59,800	C 原 料 費 ( )
当月製造費用		加 工 費 ( )
A 原 料 費	126,000	計 ( )
B 原 料 費	197,400	月末仕掛品原価
C 原 料 費	226,800	A 原 料 費 ( )
加 工 費	512,400	B 原 料 費 ( )
計	1,062,600	C 原 料 費 ( )
		加 工 費 ( )
		計 ( )
		( )
	1,122,400	

完成品単位原価  円/個

解答(7)ページ

## 問題2-1

月末仕掛品原価	<input type="text"/>	円	異常減損費	<input type="text"/>	円
完成品総合原価	<input type="text"/>	円	完成品単位原価	<input type="text"/>	円/個

仕 掛 品		(単位：円)	
月初仕掛品原価		完成品総合原価	
直接材料費	360,000	直接材料費	( )
加工費	178,800	加工費	( )
計	538,800	計	( )
当月製造費用		異常減損費	( )
直接材料費	8,415,000	月末仕掛品原価	
加工費	6,615,600	直接材料費	( )
計	15,030,600	加工費	( )
		計	( )
	15,569,400		( )

解答(9)ページ

## 問題2-2

月末仕掛品原価	<input type="text"/>	円	異常仕損費	<input type="text"/>	円
完成品総合原価	<input type="text"/>	円	完成品単位原価	<input type="text"/>	円/個

仕 掛 品		(単位：円)	
月初仕掛品原価		完成品総合原価	
直接材料費	67,200	直接材料費	( )
加工費	31,560	加工費	( )
計	98,760	計	( )
当月製造費用		仕 損 品	( )
直接材料費	714,000	異常仕損費	( )
加工費	679,520	月末仕掛品原価	
計	1,393,520	直接材料費	( )
		加工費	( )
	1,492,280	計	( )

解答(10)ページ

### 問題2-3

月末仕掛品原価  円

完成品総合原価  円

完成品単位原価  円/kg

仕 掛 品		(単位：円)	
月初仕掛品原価		完成品総合原価	
直接材料費	234,900	直接材料費	( )
加工費	249,000	加工費	( )
計	483,900	計	( )
当月製造費用		月末仕掛品原価	
直接材料費	2,425,500	直接材料費	( )
加工費	3,465,000	加工費	( )
計	5,890,500	計	( )
	6,374,400		( )

解答<11>ページ

### 問題2-4

月末仕掛品原価  円

完成品総合原価  円

完成品単位原価  円/kg

仕 掛 品		(単位：円)	
月初仕掛品原価		完成品総合原価	
直接材料費	73,400	直接材料費	( )
加工費	27,100	加工費	( )
計	100,500	計	( )
当月製造費用		月末仕掛品原価	
直接材料費	635,350	直接材料費	( )
加工費	512,900	加工費	( )
計	1,148,250	計	( )
	1,248,750		( )

解答<13>ページ

## 問題2-5

月末仕掛品原価  円

完成品総合原価  円

完成品単位原価  円/個

仕 掛 品		(単位：円)	
月初仕掛品原価		完成品総合原価	
直接材料費	774,000	直接材料費	( )
加工費	373,200	加工費	( )
計	1,147,200	計	( )
当月製造費用		月末仕掛品原価	
直接材料費	9,412,800	直接材料費	( )
加工費	7,308,000	加工費	( )
計	16,720,800	計	( )
	17,868,000		( )

解答(14)ページ

## 問題2-6

月末仕掛品原価  円

完成品総合原価  円

完成品単位原価  円/個

仕 掛 品		(単位：円)	
月初仕掛品原価		完成品総合原価	
直接材料費	890,400	直接材料費	( )
加工費	533,600	加工費	( )
計	1,424,000	計	( )
当月製造費用		月末仕掛品原価	
直接材料費	5,637,600	直接材料費	( )
加工費	8,701,600	加工費	( )
計	14,339,200	計	( )
	15,763,200		( )

解答(15)ページ

## 問題2-7

月末仕掛品原価  円

完成品総合原価  円

完成品単位原価  円/kg

仕 掛 品		(単位：円)	
月初仕掛品原価		完成品総合原価	
直接材料費	330,000	直接材料費	( )
加工費	319,040	加工費	( )
計	649,040	計	( )
当月製造費用		月末仕掛品原価	
直接材料費	1,152,000	直接材料費	( )
加工費	1,416,960	加工費	( )
計	2,568,960	計	( )
	3,218,000		( )

解答(17)ページ

## 問題2-8

月末仕掛品原価  円

完成品総合原価  円

完成品単位原価  円/個

仕 掛 品		(単位：円)	
月初仕掛品原価		完成品総合原価	
直接材料費	1,238,000	直接材料費	( )
加工費	827,200	加工費	( )
計	2,065,200	計	( )
当月製造費用		仕 損 品	( )
直接材料費	4,945,000	月末仕掛品原価	
加工費	5,632,000	直接材料費	( )
計	10,577,000	加工費	( )
		計	( )
	12,642,200		( )

解答(18)ページ

## 問題2-9

月末仕掛品原価  円

完成品総合原価  円

完成品単位原価  円/kg

仕 掛 品		(単位：円)	
月初仕掛品原価		完成品総合原価	
直接材料費	440,000	直接材料費	( )
加工費	574,820	加工費	( )
計	1,014,820	計	( )
当月製造費用		仕 損 品	( )
直接材料費	2,840,000	月末仕掛品原価	
加工費	4,162,500	直接材料費	( )
計	7,002,500	加工費	( )
		計	( )
	8,017,320		( )

解答<19>ページ

## 問題2-10

月末仕掛品原価  円

完成品総合原価  円

完成品単位原価  円/kg

仕 掛 品		(単位：円)	
月初仕掛品原価		完成品総合原価	
直接材料費	344,400	直接材料費	( )
加工費	115,000	加工費	( )
計	459,400	正常減損費	( )
当月製造費用		計	( )
直接材料費	2,469,600	月末仕掛品原価	
加工費	2,419,000	直接材料費	( )
計	4,888,600	加工費	( )
		計	( )
	5,348,000		( )

解答<20>ページ

### 問題2-11

月末仕掛品原価  円

完成品総合原価  円

完成品単位原価  円/kg

仕 掛 品		(単位：円)	
月初仕掛品原価		完成品総合原価	
直接材料費	354,000	直接材料費	( )
加工費	181,000	加工費	( )
計	535,000	正常減損費	( )
当月製造費用		計	( )
直接材料費	1,050,000	月末仕掛品原価	
加工費	940,000	直接材料費	( )
計	1,990,000	加工費	( )
		計	( )
	2,525,000		( )

解答(22)ページ

### 問題2-12

月末仕掛品原価  円

完成品総合原価  円

完成品単位原価  円/kg

仕 掛 品		(単位：円)	
月初仕掛品原価		完成品総合原価	
直接材料費	311,800	直接材料費	( )
加工費	292,200	加工費	( )
計	604,000	正常減損費	( )
当月製造費用		計	( )
直接材料費	405,000	月末仕掛品原価	
加工費	631,800	直接材料費	( )
計	1,036,800	加工費	( )
		正常減損費	( )
	1,640,800	計	( )

解答(23)ページ



### 問題2-13

月末仕掛品原価  円

完成品総合原価  円

完成品単位原価  円/kg

仕 掛 品		(単位：円)	
月初仕掛品原価		完成品総合原価	
直接材料費	568,000	直接材料費	( )
加工費	560,400	加工費	( )
計	1,128,400	正常減損費	( )
当月製造費用		計	( )
直接材料費	4,085,000	月末仕掛品原価	
加工費	8,349,600	直接材料費	( )
計	12,434,600	加工費	( )
		正常減損費	( )
		計	( )
	13,563,000		( )

解答(25) ページ

### 問題2-14

月末仕掛品原価  円

完成品総合原価  円

完成品単位原価  円/kg

仕 掛 品		(単位：円)	
月初仕掛品原価		完成品総合原価	
直接材料費	568,000	直接材料費	( )
加工費	560,400	加工費	( )
計	1,128,400	正常減損費	( )
当月製造費用		計	( )
直接材料費	4,085,000	月末仕掛品原価	
加工費	8,349,600	直接材料費	( )
計	12,434,600	加工費	( )
		正常減損費	( )
		計	( )
	13,563,000		( )

解答(26) ページ

### 問題2-15

月末仕掛品原価  円

完成品総合原価  円

修正先入先出法の完成品単位原価  円/個

純粋先入先出法の完成品単位原価

月初仕掛品完成分  円/個

当月投入完成分  円/個

解答(28)ページ

### 問題2-16

月末仕掛品原価  円

完成品総合原価  円      完成品単位原価  円/個

仕 掛 品		(単位：円)	
月初仕掛品原価		完成品総合原価	
直接材料費	794,000	直接材料費	( )
加工費	281,250	加工費	( )
計	1,075,250	正常仕損費	( )
当月製造費用		計	( )
直接材料費	2,814,000	仕損品評価額	( )
加工費	2,878,750	月末仕掛品原価	
計	5,692,750	直接材料費	( )
		加工費	( )
		正常仕損費	( )
		計	( )
	6,768,000		( )

解答(30)ページ

問題2-17

月末仕掛品原価  円

完成品総合原価  円

完成品単位原価  円/個

仕 掛 品		(単位：円)	
月初仕掛品原価		完成品総合原価	
直接材料費	114,000	直接材料費	( )
加工費	203,400	加工費	( )
計	317,400	正常仕損費	( )
当月製造費用		計	( )
直接材料費	1,127,000	仕損品評価額	( )
加工費	3,703,000	月末仕掛品原価	
計	4,830,000	直接材料費	( )
		加工費	( )
		正常仕損費	( )
		計	( )
	5,147,400		( )

解答<32>ページ

## 問題2-18

\_\_\_\_\_

--	--

完成品單位原価

--

--

\_\_\_\_\_

仕 掛 品		(単位：円)
当 月 製 造 費 用		完 成 品 総 合 原 価
直 接 材 料 費	1,565,200	直 接 材 料 費 ( )
加 工 費	3,566,200	加 工 費 ( )
計	5,131,400	正 常 減 損 費 ( )
		計 ( )
		月 末 仕 掛 品 原 価
		直 接 材 料 費 ( )
		加 工 費 ( )
		正 常 減 損 費 ( )
		計 ( )
	5,131,400	( )

解答<33>ページ

## 問題2-19

### (1) 仕掛品勘定の完成

仕 掛 品		(単位：円)
月初仕掛品原価	完成品総合原価	
直接材料費 450,000	直接材料費 ( )	
加工費 317,400	加工費 ( )	
計 767,400	正常仕損費 ( )	
当月製造費用	計 ( )	
直接材料費 1,428,000	異常仕損費 ( )	
加工費 1,310,400	仕損品評価額 ( )	
計 2,738,400	月末仕掛品原価	
	直接材料費 ( )	
	加工費 ( )	
	計 ( )	
	( )	
3,505,800		

### (2) 完成品単位原価の計算

修正先入先出法の完成品単位原価  円/個

純粋先入先出法の完成品単位原価

月初仕掛品完成分  円/個

当月投入完成分  円/個

解答(37)ページ

## 問題2-20

### 〔問1〕正常仕損非度外視の方法

異常仕損費  円

月末仕掛品原価  円

完成品総合原価  円

完成品単位原価  円/個

### 〔問2〕正常仕損度外視の方法

異常仕損費  円

月末仕掛品原価  円

完成品総合原価  円

完成品単位原価  円/個

解答(39)ページ

### 問題3-1

〔問1〕

	第1工程		第2工程	
月末仕掛品原価	<input type="text"/>	円	<input type="text"/>	円
完成品総合原価	<input type="text"/>	円	<input type="text"/>	円
完成品単位原価	<input type="text"/>	円/個	<input type="text"/>	円/個

〔問2〕

	第1工程		第2工程	
月末仕掛品原価	<input type="text"/>	円	<input type="text"/>	円
完成品総合原価	<input type="text"/>	円	<input type="text"/>	円
完成品単位原価	<input type="text"/>	円/個	<input type="text"/>	円/個

解答(42)ページ

### 問題3-2

(注) 金額は円単位で記入すること。

材 料		加 工 費	
	仕掛品— 第1工程 ( )	諸 口 3,519,060	諸 口 ( )
仕掛品—第1工程		仕掛品—第2工程	
前月繰越 ( )	仕掛品— 第2工程 ( )	前月繰越 ( )	製 品 ( )
材 料 ( )		仕掛品— 第1工程 ( )	次月繰越 ( )
加 工 費 ( )	次月繰越 ( )	加 工 費 ( )	
<u>3,637,200</u>	<u>( )</u>	<u>( )</u>	<u>( )</u>
第1工程完成品単位原価	<input type="text"/>	円/個	
第2工程完成品単位原価	<input type="text"/>	円/個	

解答(45)ページ

### 問題3-3

(注) 金額は円単位で記入すること。

仕掛品—第1工程		仕掛品—第2工程	
前月繰越 ( )	仕掛品— ( )	前月繰越 ( )	製 品 ( )
材 料 ( )	第2工程 ( )	仕掛品— ( )	次月繰越 ( )
加 工 費 ( )	次月繰越 ( )	第1工程 ( )	/
3,368,000	( )	加 工 費 ( )	
		( )	( )

第1工程完成品単位原価  円/kg

第2工程完成品単位原価  円/kg

解答<47>ページ

### 問題3-4

(注) ( ) 内には適切な数値, [ ] 内には適切な語句を記入しなさい。

仕掛品—第2工程		(単位:円)	
月初仕掛品原価		完成品総合原価	
前 工 程 費	4,406,400	前 工 程 費 ( )	
加 工 費	2,666,400	加 工 費 ( )	
計	7,072,800	計 ( )	
当月製造費用		[ ] ( )	
仕掛品—第1工程 ( )		月末仕掛品原価	
加 工 費	9,309,960	前 工 程 費 ( )	
計 ( )		加 工 費 ( )	
/		計 ( )	
( )		( )	

第1工程完成品単位原価  円/個

第2工程完成品単位原価  円/個

解答<49>ページ

### 問題3-5

〔問1〕 切削工程の予定配賦率 = (                      ) 円/時

仕上工程の予定配賦率 = (                      ) 円/時

〔問2〕 下記の諸勘定中の未記入部分を記入し（数値の単位は万円）、各勘定を締め切って、切削工程と仕上工程の完成品原価および月末仕掛品原価をそれぞれ明らかにしなさい。なお事務部費勘定と電力部費勘定は、ここでは表示されていない。また諸勘定に記入する数値の内容を示す項目は、相手勘定でも説明的名称（例：事務部費配賦額、予定配賦額、総差異、前工程振替など）でもよい。

製造間接費—切削工程			仕掛製造間接費—切削工程		
固 定 費	1,200.0		月初仕掛品原価	780.0	次工程振替
変 動 費	1,263.6				月末仕掛品原価
製造間接費—仕上工程			仕掛製造間接費—仕上工程		
固 定 費	860.0		月初仕掛品原価	814.8	完成品原価
変 動 費	1,033.4				月末仕掛品原価

〔問3〕 「製造間接費—切削工程」勘定の総差異の分析：

総 差 異 = (                      ) 万円    [                      ]

内訳：変動費予算差異 = (                      ) 万円    [                      ]

固定費予算差異 = (                      ) 万円    [                      ]

操 業 度 差 異 = (                      ) 万円    [                      ]

(注) (        ) の中には差異の金額を, [        ] の中には借方または貸方の文字を記入しなさい。



### 問題3-6

〔問1〕	完成品Y材料費	<input type="text"/>	円	月末仕掛品Y材料費	<input type="text"/>	円
〔問2〕	完成品Y材料費	<input type="text"/>	円	月末仕掛品Y材料費	<input type="text"/>	円
〔問3〕	完成品Y材料費	<input type="text"/>	円	月末仕掛品Y材料費	<input type="text"/>	円
〔問4〕	完成品Y材料費	<input type="text"/>	円	月末仕掛品Y材料費	<input type="text"/>	円
〔問5〕	完成品Y材料費	<input type="text"/>	円	月末仕掛品Y材料費	<input type="text"/>	円

解答(56)ページ

### 問題3-7

月末仕掛品原価	<input type="text"/>	円
完成品総合原価	<input type="text"/>	円
完成品単位原価	<input type="text"/>	円/個

解答(58)ページ

問題3-8

仕掛品—第1工程

(単位：円)

月初仕掛品原価		完成品総合原価	
X 素 材 費	84,000	X 素 材 費	( )
加 工 費	97,700	加 工 費	( )
計	181,700	計	( )
当月製造費用		仕損品評価額	( )
X 素 材 費	1,918,000	月末仕掛品原価	
加 工 費	3,799,000	X 素 材 費	( )
計	5,717,000	加 工 費	( )
		計	( )
	5,898,700		( )

仕掛品—第2工程

(単位：円)

月初仕掛品原価		完成品総合原価	
前 工 程 費	800,000	前 工 程 費	( )
Y 部 品 費	400,000	Y 部 品 費	( )
加 工 費	210,000	加 工 費	( )
計	1,410,000	計	( )
当月製造費用		月末仕掛品原価	
前 工 程 費	( )	前 工 程 費	( )
Y 部 品 費	2,827,500	Y 部 品 費	( )
加 工 費	2,700,000	加 工 費	( )
計	( )	計	( )
	( )		( )

第1工程完成品単位原価

円/個

第2工程完成品単位原価

円/個

(a) 月初仕掛品完成分

(b) 当月着手完成分

円/個

(c) 当月完成品全体の加重平均単位原価

円/個

解答(60)ページ

### 問題3-9

下記の工程勘定および単位原価表の中の（ ）内に、計算した数値を円単位で記入し、それらを完成しなさい。

〔9月〕

第 1 工 程		
月初仕掛品原価		次工程振替 ( )
X 原料費	43,000	月末仕掛品原価
加 工 費	23,750	X 原料費 ( )
計	66,750	加 工 費 ( )
当月製造費用		計 ( )
X 原料費	143,000	
加 工 費	381,250	
計	524,250	
合 計	591,000	
		合 計 591,000

第 2 工 程		
月初仕掛品原価		完成品原価 ( )
前工程費	215,400	月末仕掛品原価
Y 原料費	9,000	前工程費 ( )
加 工 費	180,000	Y 原料費 10,000
計	404,400	加 工 費 118,000
当月製造費用		計 ( )
前工程費 ( )		
Y 原料費 ( )		
Z 材料費 22,000		
加 工 費 ( )		
計 ( )		
合 計 ( )		合 計 ( )

〔10月〕

第 1 工 程		
月初仕掛品原価		次工程振替 ( )
X 原料費 ( )		月末仕掛品原価
加 工 費 ( )		X 原料費 ( )
計 ( )		加 工 費 ( )
当月製造費用		計 ( )
X 原料費	340,000	
加 工 費	623,600	
計	963,600	
合 計	1,113,600	
		合 計 ( )

第 2 工 程		
月初仕掛品原価		完成品原価 ( )
前工程費 ( )		月末仕掛品原価
Y 原料費	10,000	前工程費 ( )
加 工 費	118,000	Y 原料費 ( )
計 ( )		加 工 費 ( )
当月製造費用		計 ( )
前工程費 ( )		
Y 原料費	84,000	
Z 材料費	42,000	
加 工 費	790,400	
計 ( )		
合 計 ( )		合 計 ( )

第 1 工程完成品単位原価		
	9 月	10 月
X 原料費	( )	( )
加 工 費	( )	( )
合 計	( )	( )

第 2 工程完成品単位原価		
	9 月	10 月
前工程費	( )	( )
Y 原料費	( )	( )
Z 材料費	( )	( )
加 工 費	( )	( )
合 計	( )	( )

問題3-10

仕掛品一切削工程		(単位：円)
月初仕掛品原価		完成品総合原価
X 素材費	180,000	X 素材費 ( )
加工費	61,500	加工費 ( )
計	241,500	正常仕損費 58,500
当月製造費用		計 ( )
X 素材費 ( )		仕損品評価額 ( )
加工費 528,000		月末仕掛品原価
計 ( )		X 素材費 120,000
		加工費 ( )
		計 ( )
	( )	( )

仕掛品一仕上工程		(単位：円)
月初仕掛品原価		完成品総合原価
前工程費	315,000	前工程費 ( )
Y 材料費	36,400	Y 材料費 ( )
加工費	105,000	加工費 ( )
計	456,400	正常仕損費 ( )
当月製造費用		計 ( )
前工程費 ( )		仕損品評価額 ( )
Y 材料費 147,000		月末仕掛品原価
加工費 1,146,600		前工程費 ( )
計 ( )		Y 材料費 ( )
		加工費 ( )
		正常仕損費 ( )
		計 ( )
	( )	( )

切削工程完成品単位原価  円/個

仕上工程完成品単位原価  円/個

解答<70>ページ

### 問題3-11

		金 額
(1)	原料Y当月購入単価	千円
(2)	原料X当月消費額	千円
(3)	第1工程加工費配賦額	千円
(4)	第2工程加工費実際発生額	千円
(5)	第1工程完成品原価（原料費）	千円
	第1工程完成品原価（加工費）	千円
(6)	第2工程月初仕掛品原価（前工程費）	千円
	第2工程月初仕掛品原価（加工費）	千円
(7)	第2工程完成品原価（原料費）	千円
	第2工程完成品原価（加工費）	千円

解答<74>ページ

### 問題3-12

〔問1〕

〔 〕内には相手勘定科目を、（ ）内には金額を円単位で記入すること。使用できる相手勘定科目は、材料、加工費、仕損品、切削工程、仕上工程、製品とする。

材 料		切 削 工 程	
	諸 口 （ ）	前月繰越 （ ）	〔 〕（ ）
		〔 〕（ ）	〔 〕（ ）
		〔 〕（ ）	翌月繰越 （ ）
		（ ）	（ ）
加 工 費		仕 上 工 程	
	諸 口 （ ）	前月繰越 （ ）	〔 〕（ ）
		〔 〕（ ）	〔 〕（ ）
		〔 〕（ ）	翌月繰越 （ ）
		〔 〕（ ）	（ ）
		（ ）	（ ）

〔問2〕

完成品総合原価	月末仕掛品原価
円	円

解答<78>ページ

### 問題3-13

〔問1〕 累加法と計算結果が一致する非累加法（修正先入先出法）

第 1 工 程 費		(単位：円)	
月初仕掛品原価		完成品総合原価	
直接材料費	6,703,200	直接材料費	( )
加工費	3,781,620	加工費	( )
計	10,484,820	計	( )
当月製造費用		月末仕掛品原価	
直接材料費	18,918,900	直接材料費	( )
加工費	17,766,000	加工費	( )
計	36,684,900	計	( )
	47,169,720		( )

第 2 工 程 費		(単位：円)	
月初仕掛品原価		完成品総合原価	
加工費	1,332,500	加工費	( )
当月製造費用		月末仕掛品原価	
加工費	18,467,500	加工費	( )
	19,800,000		( )

〔問2〕 累加法と計算結果が一致する非累加法（平均法）

第 1 工 程 費		(単位：円)	
月初仕掛品原価		完成品総合原価	
直接材料費	6,703,200	直接材料費	( )
加工費	3,781,620	加工費	( )
計	10,484,820	計	( )
当月製造費用		月末仕掛品原価	
直接材料費	18,918,900	直接材料費	( )
加工費	17,766,000	加工費	( )
計	36,684,900	計	( )
	47,169,720		( )

第 2 工 程 費		(単位：円)	
月初仕掛品原価		完成品総合原価	
加工費	1,332,500	加工費	( )
当月製造費用		月末仕掛品原価	
加工費	18,467,500	加工費	( )
	19,800,000		( )

### 問題3-14

第 1 工 程 費				(単位：円)			
月初仕掛品原価				完成品総合原価			
X 素 材 費	(	)		X 素 材 費	(	)	
加 工 費	(	)		加 工 費	(	)	
計	(	)		計	(	)	
当月製造費用				月末仕掛品原価			
X 素 材 費		1, 325, 400		X 素 材 費	(	)	
加 工 費		2, 208, 990		加 工 費	(	)	
計		3, 534, 390		計	(	)	
	(	)			(	)	
第 2 工 程 費				(単位：円)			
月初仕掛品原価				完成品総合原価			
加 工 費	(	)		加 工 費	(	)	
当月製造費用				月末仕掛品原価			
加 工 費		1, 331, 100		加 工 費	(	)	
	(	)			(	)	

解答(89)ページ

### 問題3-15

	月末仕掛品原価	完成品総合原価	完成品単位原価
第 1 工程費			
A 原料費	<input type="text"/> 円	<input type="text"/> 円	<input type="text"/> 円/個
加 工 費	<input type="text"/> 円	<input type="text"/> 円	<input type="text"/> 円/個
第 2 工程費			
加 工 費	<input type="text"/> 円	<input type="text"/> 円	<input type="text"/> 円/個
合 計	<input type="text"/> 円	<input type="text"/> 円	<input type="text"/> 円/個

解答(91)ページ

### 問題3-16

〔問1〕非累加本来の計算（修正先入先出法）

第1工程費		(単位：円)	
月初仕掛品原価		完成品総合原価	
直接材料費	6,703,200	直接材料費	( )
加工費	3,781,620	加工費	( )
計	10,484,820	計	( )
当月製造費用		月末仕掛品原価	
直接材料費	18,918,900	直接材料費	( )
加工費	17,766,000	加工費	( )
計	36,684,900	計	( )
	47,169,720		( )

第2工程費		(単位：円)	
月初仕掛品原価		完成品総合原価	
加工費	1,332,500	加工費	( )
当月製造費用		月末仕掛品原価	
加工費	18,467,500	加工費	( )
	19,800,000		( )

〔問2〕非累加本来の計算（平均法）

第1工程費		(単位：円)	
月初仕掛品原価		完成品総合原価	
直接材料費	6,703,200	直接材料費	( )
加工費	3,781,620	加工費	( )
計	10,484,820	計	( )
当月製造費用		月末仕掛品原価	
直接材料費	18,918,900	直接材料費	( )
加工費	17,766,000	加工費	( )
計	36,684,900	計	( )
	47,169,720		( )

第2工程費		(単位：円)	
月初仕掛品原価		完成品総合原価	
加工費	1,332,500	加工費	( )
当月製造費用		月末仕掛品原価	
加工費	18,467,500	加工費	( )
	19,800,000		( )



問題3-17

第 1 工 程 費

(単位：円)

月初仕掛品原価		完成品総合原価	
X 原 料 費 (	)	X 原 料 費 (	)
加 工 費 (	)	加 工 費 (	)
計	(	計	(
当 月 製 造 費 用		月 末 仕 掛 品 原 価	
X 原 料 費	3,705,000	X 原 料 費 (	)
加 工 費	3,510,000	加 工 費 (	)
計	7,215,000	計	(
	(		(

第 2 工 程 費

(単位：円)

月初仕掛品原価		完成品総合原価	
加 工 費 (	)	加 工 費 (	)
当 月 製 造 費 用		月 末 仕 掛 品 原 価	
加 工 費	2,899,900	加 工 費 (	)
	(		(

完成品単位原価

第 1 工程費

X 原料費  円/kg

加 工 費  円/kg

第 2 工程費

加 工 費  円/kg

合 計  円/kg

解答(98)ページ

### 問題3-18

仕掛品—Y原料費		(単位：円)	
月初仕掛品原価	( )	完成品総合原価	( )
当月製造費用	( )	月末仕掛品原価	( )
	( )		( )

仕掛品—第1工程		(単位：円)	
月初仕掛品原価		次工程振替	
当工程費	( )	当工程費	( )
当月製造費用		月末仕掛品原価	
当工程費	( )	当工程費	( )
	( )		( )

仕掛品—第2工程		(単位：円)	
月初仕掛品原価		完成品総合原価	
前工程費	( )	前工程費	( )
当工程費	( )	当工程費	( )
計	( )	計	( )
当月製造費用		月末仕掛品原価	
前工程費	( )	前工程費	( )
当工程費	( )	当工程費	( )
計	( )	計	( )
	( )		( )

解答<101>ページ

### 問題3-19

〔問1〕正常減損の負担を完成品のみとする簡便な処理

月末仕掛品原料費  円

完成品原料費  円      完成品単位原価  円/kg

〔問2〕正常減損の負担を月末仕掛品と減損の進捗度の大小関係により決定する厳密な処理

月末仕掛品原料費  円

完成品原料費  円      完成品単位原価  円/kg

解答<103>ページ

問題3-20

仕掛品—Z 原料費		(単位：円)	
月初仕掛品原価	( )	完成品総合原価	( )
当月製造費用	( )	月末仕掛品原価	( )
	( )		( )
仕掛品—第1工程		(単位：円)	
月初仕掛品原価		次工程振替	
当工程費	( )	当工程費	( )
当月製造費用		正常減損費	( )
当工程費	( )	計	( )
		月末仕掛品原価	
	( )	当工程費	( )
			( )
仕掛品—第2工程		(単位：円)	
月初仕掛品原価		完成品総合原価	
前工程費	( )	前工程費	( )
当工程費	( )	当工程費	( )
計	( )	正常減損費	( )
当月製造費用		計	( )
前工程費	( )	月末仕掛品原価	
当工程費	( )	前工程費	( )
計	( )	当工程費	( )
		計	( )
	( )		( )

原料費

完成品単位原価

円/kg

加工費

第1工程完成品単位原価

(a) 月初仕掛品完成分

円/kg

(b) 当月投入完成分

円/kg

(c) 当月完成品全体の加重平均単位原価

円/kg

第2工程完成品単位原価

(a) 月初仕掛品完成分

円/kg

(b) 当月投入完成分

円/kg

(c) 当月完成品全体の加重平均単位原価

円/kg

問題4-1

仕 掛 品—C L

(単位：円)

月初仕掛品原価		完成品総合原価	
A 原 料 費	263,400	A 原 料 費	( )
加 工 費	54,720	加 工 費	( )
計	318,120	計	( )
当月製造費用		月末仕掛品原価	( )
A 原 料 費	( )	A 原 料 費	
加 工 費		加 工 費	( )
組 直 接 費	547,200	計	( )
組 間 接 費	( )		
計	( )		
	( )		( )

仕 掛 品—C X

(単位：円)

月初仕掛品原価		完成品総合原価	
B 原 料 費	172,000	B 原 料 費	( )
加 工 費	112,000	加 工 費	( )
計	284,000	計	( )
当月製造費用		月末仕掛品原価	
B 原 料 費	( )	B 原 料 費	( )
加 工 費		加 工 費	( )
組 直 接 費	369,000	計	( )
組 間 接 費	( )		
計	( )		
	( )		( )

製品C L完成品単位原価  円/kg

製品C X完成品単位原価  円/kg

解答<109>ページ

問題4-2

仕 掛 品—A L		(単位：円)	
月初仕掛品原価		完成品総合原価	
原 料 費	78,100	原 料 費 (	)
加 工 費	39,600	加 工 費 (	)
計	117,700	計 (	)
当月製造費用		月末仕掛品原価	
原 料 費	607,200	原 料 費 (	)
加 工 費		加 工 費 (	)
組 直 接 費	205,120	計 (	)
組 間 接 費 (	)	/	
計 (	)		
(	)		(

仕 掛 品—B X		(単位：円)	
月初仕掛品原価		完成品総合原価	
原 料 費	61,080	原 料 費 (	)
加 工 費	35,640	加 工 費 (	)
計	96,720	計 (	)
当月製造費用		月末仕掛品原価	
原 料 費	919,020	原 料 費 (	)
加 工 費		加 工 費 (	)
組 直 接 費	138,360	計 (	)
組 間 接 費 (	)	/	
計 (	)		
(	)		(

製品A L完成品単位原価  円/個

製品B X完成品単位原価  円/個

解答(111)ページ

# 問題4-3

## 仕 掛 品—D C

(単位：円)

月初仕掛品原価		完成品総合原価	
A 原 料 費	38,700	A 原 料 費 (	)
加 工 費	13,320	加 工 費 (	)
計	52,020	正 常 仕 損 費 (	)
当月製造費用		計	( )
A 原 料 費 (	)	仕 損 品 評 価 額 (	)
加 工 費 (	)	月末仕掛品原価	
計	( )	A 原 料 費 (	)
		加 工 費 (	)
		正 常 仕 損 費 (	)
		計	( )
	( )		( )

## 仕 掛 品—F F

(単位：円)

月初仕掛品原価		完成品総合原価	
B 原 料 費	154,400	B 原 料 費 (	)
加 工 費	28,140	加 工 費 (	)
計	182,540	正 常 仕 損 費 (	)
当月製造費用		計	( )
B 原 料 費 (	)	仕 損 品 評 価 額 (	)
加 工 費 (	)	月末仕掛品原価	
計	( )	B 原 料 費 (	)
		加 工 費 (	)
		計	( )
	( )		( )

製品D C完成品単位原価  円/個

製品F F完成品単位原価  円/個

加工費配賦差異

総 差 異  円 (借方・貸方)

予 算 差 異  円 (借方・貸方)

操業度差異  円 (借方・貸方)

( ) 内の借方・貸方のうち不要な文字を二重線(＝)で消去しなさい。

問題4-4

第1工程—NA

(単位：円)

月初仕掛品原価		次工程振替	
原料費	90,000	原料費	( )
加工費	38,700	加工費	( )
計	128,700	計	( )
当月製造費用		月末仕掛品原価	
原料費	( )	原料費	( )
加工費		加工費	( )
組直接費	216,350	計	( )
組間接費	( )		
計	( )		
	( )		( )

第2工程—NA

(単位：円)

月初仕掛品原価		完成品総合原価	
前工程費	88,100	前工程費	( )
加工費	57,300	加工費	( )
計	145,400	計	( )
当月製造費用		月末仕掛品原価	
前工程費	( )	前工程費	( )
加工費		加工費	( )
組直接費	197,000	計	( )
組間接費	( )		
計	( )		
	( )		( )

## 第1工程—N X

(単位：円)

月初仕掛品原価		次工程振替	
原料費	58,870	原料費	( )
加工費	22,560	加工費	( )
計	81,430	計	( )
当月製造費用		月末仕掛品原価	
原料費	( )	原料費	( )
加工費		加工費	( )
組直接費	445,240	計	( )
組間接費	( )		
計	( )		
	( )		( )

## 第2工程—N X

(単位：円)

月初仕掛品原価		完成品総合原価	
前工程費	82,000	前工程費	( )
加工費	15,360	加工費	( )
計	97,360	計	( )
当月製造費用		月末仕掛品原価	
前工程費	( )	前工程費	( )
加工費		加工費	( )
組直接費	22,800	計	( )
組間接費	( )		
計	( )		
	( )		( )

解答(118)ページ



問題4-5

第1工程—A

(単位：円)

月初仕掛品原価		次工程振替	
原料費	105,000	原料費	( )
加工費	21,600	加工費	( )
計	126,600	計	( )
当月製造費用		月末仕掛品原価	
原料費	( )	原料費	( )
加工費		加工費	( )
直接労務費	( )	計	( )
製造間接費	( )		
計	( )		
	( )		( )

第2工程—A

(単位：円)

月初仕掛品原価		完成品総合原価	
前工程費	180,000	前工程費	( )
加工費	92,400	加工費	( )
計	272,400	計	( )
当月製造費用		月末仕掛品原価	
前工程費	( )	前工程費	( )
加工費		加工費	( )
直接労務費	( )	計	( )
製造間接費	( )		
計	( )		
	( )		( )

製品B

第1工程完成品単位原価  円/kg

第2工程完成品単位原価  円/kg

解答<123>ページ

問題4-6

下記の諸勘定中の未記入部分を記入し（数値の単位は万円）、差異勘定以外の各勘定を締め切りなさい。なお、諸勘定に記入する数値の内容を示す相手勘定は、以下の諸勘定を使用すること。

切 削 工 程			仕 上 工 程		
固 定 費	240. 0000		固 定 費	645. 0000	仕上工程—AM
変 動 費	218. 9570		変 動 費	348. 4880	仕上工程—PM
事 務 部					
電 力 部					
電 力 部			事 務 部		
固 定 費	180. 0000		固 定 費	670. 0000	切 削 工 程
変 動 費	349. 5510				仕 上 工 程
					電 力 部
				670. 0000	
予 算 差 異			操 業 度 差 異		
切削工程—A M			切削工程—P M		
月初仕掛品原価	95. 2650	次工程振替 月末仕掛品原価	月初仕掛品原価	72. 4720	次工程振替 月末仕掛品原価
仕上工程—A M			仕上工程—P M		
月初仕掛品原価	110. 5100	完成品原価 月末仕掛品原価	月初仕掛品原価	280. 2240	完成品原価 月末仕掛品原価
原 料 費 — A M			原 料 費 — P M		
月初仕掛品原価	74. 9000	完成品原価 月末仕掛品原価	月初仕掛品原価	42. 7000	完成品原価 月末仕掛品原価

問題4-7

仕 掛 品		(単位：円)
月初仕掛品原価		完 成 品 総 合 原 価
直 接 材 料 費	200,000	製 品 A - 1 ( )
加 工 費	90,000	製 品 A - 2 ( )
計	290,000	製 品 A - 3 ( )
当 月 製 造 費 用		計 ( )
直 接 材 料 費	2,120,000	月 末 仕 掛 品 原 価
加 工 費	1,602,000	直 接 材 料 費 ( )
計	3,722,000	加 工 費 ( )
		計 ( )
	4,012,000	( )

完成品単位原価

製品 A - 1  円/個

製品 A - 2  円/個

製品 A - 3  円/個

解答(134)ページ

#### 問題4-8

〔問1〕

製品C M

月末仕掛品原価  円      完成品総合原価  円

完成品単位原価  円/kg

製品C L

月末仕掛品原価  円      完成品総合原価  円

完成品単位原価  円/kg

〔問2〕

製品C M

月末仕掛品原価  円      完成品総合原価  円

完成品単位原価  円/kg

製品C L

月末仕掛品原価  円      完成品総合原価  円

完成品単位原価  円/kg

解答(136)ページ

問題4-9

仕 掛 品－Y M		(単位：円)
月初仕掛品原価		完成品総合原価
原 料 費	1,960,000	原 料 費 ( )
加 工 費	1,960,000	加 工 費 ( )
計	3,920,000	正 常 仕 損 費 ( )
当月製造費用		計 ( )
原 料 費 ( )		仕 損 品 評 価 額 ( )
加 工 費 ( )		月末仕掛品原価
計 ( )		原 料 費 ( )
		加 工 費 ( )
		正 常 仕 損 費 ( )
		計 ( )
	( )	( )

仕 掛 品－Y L		(単位：円)
月初仕掛品原価		完成品総合原価
原 料 費	3,136,000	原 料 費 ( )
加 工 費	840,000	加 工 費 ( )
計	3,976,000	正 常 仕 損 費 ( )
当月製造費用		計 ( )
原 料 費 ( )		仕 損 品 評 価 額 ( )
加 工 費 ( )		月末仕掛品原価
計 ( )		原 料 費 ( )
		加 工 費 ( )
		計 ( )
	( )	( )

製品Y M完成品単位原価  円/個

製品Y L完成品単位原価  円/個

## 問題5-1

〔問1〕生産量基準

製品V K

完成品総合原価  円 完成品単位原価  円/kg

製品Z T

完成品総合原価  円 完成品単位原価  円/kg

〔問2〕正常市価基準

製品V K

完成品総合原価  円 完成品単位原価  円/kg

製品Z T

完成品総合原価  円 完成品単位原価  円/kg

解答(143)ページ

## 問題5-2

〔問1〕正常市価基準

	製品別損益計算書 (単位：円)		
	最終製品Y	最終製品Z	合 計
売 上 高	( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )
売 上 原 価			
連結原価配賦額	( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )	10,080,000
追加加工費	( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )
計	( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )
売 上 総 利 益	( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )
売上総利益率	( <input type="text"/> %)	( <input type="text"/> %)	( <input type="text"/> %)

〔問2〕修正見積正味実現可能価額法

	製品別損益計算書 (単位：円)		
	最終製品Y	最終製品Z	合 計
売 上 高	( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )
売 上 原 価			
連結原価配賦額	( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )	10,080,000
追加加工費	( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )
計	( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )
売 上 総 利 益	( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )
売上総利益率	( <input type="text"/> %)	( <input type="text"/> %)	( <input type="text"/> %)

解答(144)ページ

### 問題5-3

〔問1〕

仕掛品—第1工程			(単位：円)		
月初仕掛品原価			完成品総合原価		
原料費	231,000		中間製品M	( )	
加工費	96,900		中間製品N	( )	
計	327,900		計	( )	
当月製造費用			月末仕掛品原価		
原料費	1,558,000		原料費	( )	
加工費	1,865,000		加工費	( )	
計	3,423,000		計	( )	
	3,750,900			( )	

仕掛品—第2工程			(単位：円)		
当月製造費用			完成品総合原価	( )	
前工程費	( )				
加工費	( )				
	( )			( )	

仕掛品—第3工程			(単位：円)		
当月製造費用			完成品総合原価	( )	
前工程費	( )				
加工費	( )				
	( )			( )	

〔問2〕

製品M					
完成品総合原価	<input type="text"/>	円	完成品単位原価	<input type="text"/>	円/kg
製品N					
完成品総合原価	<input type="text"/>	円	完成品単位原価	<input type="text"/>	円/kg

解答(146)ページ

### 問題5-4

月末仕掛品原価	<input type="text"/>	円			
製品A					
完成品総合原価	<input type="text"/>	円	完成品単位原価	<input type="text"/>	円/kg
製品B					
完成品総合原価	<input type="text"/>	円	完成品単位原価	<input type="text"/>	円/kg

解答(148)ページ

問題5-5

〔問1〕

仕 掛 品		(単位：円)	
月初仕掛品原価		完成品総合原価	
直接材料費	8,927,100	直接材料費	( )
加工費	1,447,200	加工費	( )
計	10,374,300	計	( )
当月製造費用		作業屑評価額	( )
直接材料費	76,576,500	副産物評価額	( )
加工費	69,465,600	月末仕掛品原価	
計	146,042,100	直接材料費	( )
		加工費	( )
		計	( )
	156,416,400		( )

完成品単位原価  円/kg

〔問2〕

仕 掛 品		(単位：円)	
月初仕掛品原価		完成品総合原価	
直接材料費	8,927,100	直接材料費	( )
加工費	1,447,200	加工費	( )
計	10,374,300	計	( )
当月製造費用		作業屑評価額	( )
直接材料費	76,576,500	副産物評価額	( )
加工費	69,465,600	月末仕掛品原価	
計	146,042,100	直接材料費	( )
		加工費	( )
		計	( )
	156,416,400		( )

完成品単位原価  円/kg

解答(149)ページ



# 問題5-6

月末仕掛品原価	<input type="text"/>	円	副産物評価額	<input type="text"/>	円
製品A					
完成品総合原価	<input type="text"/>	円	完成品単位原価	<input type="text"/>	円/kg
製品B					
完成品総合原価	<input type="text"/>	円	完成品単位原価	<input type="text"/>	円/kg
製品C					
完成品総合原価	<input type="text"/>	円	完成品単位原価	<input type="text"/>	円/kg

解答(152)ページ

# 問題5-7

〔問1〕

(a) 連結原価配賦額

製品C  円      製品D  円

(b) 製品別損益計算書

	製品別損益計算書 (単位：円)		
	最終製品C	最終製品D	合計
売上高	( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )
売上原価			
連結原価配賦額	( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )	24,000,000
追加加工費	( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )
計	( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )
売上総利益	( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )
売上総利益率	( <input type="text"/> ) %	( <input type="text"/> ) %	( <input type="text"/> ) %

〔問2〕

	製品別損益計算書 (単位：円)		
	最終製品C	最終製品D	合計
売上高	( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )
売上原価			
連結原価配賦額	( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )	24,000,000
追加加工費	( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )
計	( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )
売上総利益	( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )
売上総利益率	( <input type="text"/> ) %	( <input type="text"/> ) %	( <input type="text"/> ) %

解答(154)ページ

# 問題5-8

## (a) 仕掛品勘定の記入

仕掛品―第1工程		(単位：円)
当月製造費用		次工程振替高
原料費	32,480,000	中間製品A ( )
加工費	35,320,000	中間製品B ( )
計	67,800,000	計 ( )
		副産品評価額 ( )
	67,800,000	( )

仕掛品―第2工程		(単位：円)
月初仕掛品原価		製品A完成品原価
前工程費 ( )		前工程費 ( )
加工費 ( )		加工費 ( )
計 ( )		計 ( )
当月製造費用		月末仕掛品原価
前工程費 ( )		前工程費 ( )
加工費 ( )		加工費 ( )
計 ( )		計 ( )
	( )	( )

仕掛品―第3工程		(単位：円)
月初仕掛品原価		製品B完成品原価
前工程費 ( )		前工程費 ( )
加工費 ( )		加工費 ( )
計 ( )		計 ( )
当月製造費用		月末仕掛品原価
前工程費 ( )		前工程費 ( )
加工費 ( )		加工費 ( )
計 ( )		計 ( )
	( )	( )

## (b) 製品別損益計算書の作成

	製品別損益計算書		(単位：円)
	最終製品A	最終製品B	合計
売上高	( )	( )	( )
売上原価	( )	( )	( )
売上総利益	( )	( )	( )

## 問題6-1

〔問1〕

完 成 品 の 標 準 原 価	<input type="text"/>	円
月 初 仕 掛 品 の 標 準 原 価	<input type="text"/>	円
月 末 仕 掛 品 の 標 準 原 価	<input type="text"/>	円

〔問2〕

完 成 品 の 標 準 原 価	<input type="text"/>	円
月 初 仕 掛 品 の 標 準 原 価	<input type="text"/>	円
月 末 仕 掛 品 の 標 準 原 価	<input type="text"/>	円

解答(160)ページ

## 問題6-2

(注) 下記の各勘定の ( ) には適切な金額(単位:円)を記入すること。なお, 総差異については, 借方または貸方のいずれかに記入し, 不要な ( ) は空欄のままでよい。

〔問1〕 シングル・プラン

材 料							
前 月 繰 越	786,800	仕 掛 品	( )				
買 掛 金	3,876,000	次 月 繰 越	( )				
総 差 異	( )	総 差 異	( )				
	( )		( )				

賃 金							
諸 口	2,288,880	仕 掛 品	( )				
総 差 異	( )	総 差 異	( )				
	( )		( )				

製 造 間 接 費							
諸 口	2,627,000	仕 掛 品	( )				
総 差 異	( )	総 差 異	( )				
	( )		( )				

仕 掛 品									
前	月	繰	越	(	製	品	(		
材			料	)	次	月	繰	越	)
賃			金	(	総	差	異	(	
製	造	間	接	)					
費				(					
総	差	異		)					
				(				(	
				)				)	

〔問2〕 パーシャル・プラン

材 料									
前	月	繰	越	786,800	仕	掛	品	(	
買	掛		金	3,876,000	次	月	繰	越	)
総	差	異	(	)	総	差	異	(	
			(	)				(	

賃 金									
諸		口	2,288,880	仕	掛	品	(		
総	差	異	(	総	差	異	(		
			(				(		

製 造 間 接 費									
諸		口	2,627,000	仕	掛	品	(		
総	差	異	(	総	差	異	(		
			(				(		

仕 掛 品									
前	月	繰	越	(	製	品	(		
材			料	)	次	月	繰	越	)
賃			金	(	総	差	異	(	
製	造	間	接	)					
費				(					
総	差	異		)					
				(				(	
				)				)	

〔問3〕 修正パーシャル・プラン

材 料									
前	月	繰	越	786,800	仕	掛	品	(	
買	掛		金	3,876,000	次	月	繰	越	)
総	差	異	(	)	総	差	異	(	
			(	)				(	

賃 金							
諸		口	2,288,880	仕	掛	品	( )
総	差	異	( )	総	差	異	( )
			( )				( )

製 造 間 接 費							
諸		口	2,627,000	仕	掛	品	( )
総	差	異	( )	総	差	異	( )
			( )				( )

仕 掛 品							
前	月	繰	越	製		品	( )
材			料	次	月	繰	越
賃			金	総	差	異	( )
製	造	間	接				
費			異				
総	差						
			( )				( )

解答(161)ページ

### 問題6-3

(注) 設定されている原価差異勘定は、価格差異、数量差異、賃率差異、時間差異、予算差異、変動費能率差異、固定費能率差異、操業度差異である。

仕 掛 品				(単位：円)			
前	月	繰	越	製		品	( )
材			料	次	月	繰	越
賃			金	[			( )
製	造	間	接	[			( )
費				[			( )
[				[			( )
[				[			( )
[				[			( )
			( )				( )

解答(165)ページ

### 問題6-4

(注) 各差異の〔 〕には、借方または貸方を記入すること。

〔問1〕

価 格 差 異	円〔 〕
数 量 差 異	円〔 〕
計：直接材料費差異	円〔 〕
賃 率 差 異	円〔 〕
時 間 差 異	円〔 〕
計：直接労務費差異	円〔 〕

〔問2〕

価 格 差 異	円〔 〕
数 量 差 異	円〔 〕
計：直接材料費差異	円〔 〕
賃 率 差 異	円〔 〕
時 間 差 異	円〔 〕
計：直接労務費差異	円〔 〕

解答(166)ページ

### 問題6-5

製造間接費配賦差異：  円〔 〕

〈差異分析〉

① 四分法

予 算 差 異：  円〔 〕

変動費能率差異：  円〔 〕

固定費能率差異：  円〔 〕

操 業 度 差 異：  円〔 〕

② 能率差異は変動費と固定費の両方から算出する三分法

予 算 差 異：  円〔      〕

能 率 差 異：  円〔      〕

操 業 度 差 異：  円〔      〕

③ 能率差異は変動費のみから算出する三分法

予 算 差 異：  円〔      〕

能 率 差 異：  円〔      〕

操 業 度 差 異：  円〔      〕

④ 二分法

管 理 可 能 差 異：  円〔      〕

操 業 度 差 異：  円〔      〕

解答(168)ページ

## 問題6-6

〔設問1〕

(注) 下記勘定の〔      〕内には原価差異の名称を、(      )には金額を記入しなさい。なお、不要なカッコには ―― を記入すること。

仕掛品―製造間接費					(単位：円)		
前	月	繰	越	(      )	製	品	(      )
製	造	間	接	費	(      )	次	月
〔      〕				(      )	〔      〕		(      )
〔      〕				(      )	〔      〕		(      )
〔      〕				(      )	〔      〕		(      )
〔      〕				(      )	〔      〕		(      )
〔      〕				(      )	〔      〕		(      )
				<u>(      )</u>			<u>(      )</u>

(注) 次の文章の□□内に、下掲の〔考えられる発生原因〕の中から当てはまるとされる原因の番号を選んで記入しなさい。ただし、予算の設定に誤りはなかったものとする。

〔考えられる発生原因〕

- ① 補助材料を浪費した。② 補助材料を節約した。③ 賃金・給料が値上がりした。④ 賃金・給料が削減された。⑤ 燃料費が値上がりした。⑥ 燃料費が値下がりした。⑦ 工場消耗品が値上がりした。⑧ 工場消耗品が値下がりした。⑨ 設備投資が増えた。⑩ 設備を削減した。⑪ 原因は不明である。

### 問題6-7

仕掛品—直接材料費

前月繰越 材料	( ) ( )	製品 次月繰越	( ) ( )
[ ]	( )	[ ]	( )
[ ]	( )	[ ]	( )
	( )		( )

(単位：円)

前月繰越	( )	製品	( )
賃金	( )	次月繰越	( )
[ ]	( )	[ ]	( )
[ ]	( )	[ ]	( )
	( )		( )

(単位：円)

前月繰越	( )	製品	( )
製造間接費	( )	次月繰越	( )
[ ]	( )	[ ]	( )
[ ]	( )	[ ]	( )
[ ]	( )	[ ]	( )
	( )		( )

48



## 問題6-8

(1) 原価計算関係勘定の記入（単位：円）

（注）原価差異の勘定は、借方または貸方のいずれか一方にのみ記入すること。

仕 掛 品							
前 月 繰 越	(	)		製 品	(	)	
材 料	(	)		次 月 繰 越	(	)	
加 工 費	(	)		総 差 異	(	)	
	(	)			(	)	
価 格 差 異				数 量 差 異			
(	)	(	)	(	)	(	)
変動費予算差異				固定費予算差異			
(	)	(	)	(	)	(	)
能 率 差 異				操 業 度 差 異			
(	)	(	)	(	)	(	)

(2) 直接材料費差異分析表

（注）各差異の〔 〕には、「借」または「貸」を記入すること。

	価 格 差 異	数 量 差 異	合 計
材 料 A	円〔 〕	円〔 〕	円〔 〕
材 料 B	円〔 〕	円〔 〕	円〔 〕
材 料 C	円〔 〕	円〔 〕	円〔 〕
合 計	円〔 〕	円〔 〕	円〔 〕

解答(175)ページ

問題6-9

(注) 原価差異の勘定は、借方または貸方のいずれか一方にのみ記入すること。

(単位：円)

仕掛品一加工費			
加工費	( )	製品	( )
		総差異	( )
	( )		( )
予算差異		能率差異	
( )	( )	( )	( )
操業度差異			
( )	( )		

解答&lt;178&gt;ページ

### 問題6-10

製造間接費配賦差異：  円〔  〕

### 〈差異分析〉

予 算 差 異:  円〔      〕

能 率 差 異：  円〔  〕

操業度差異： 円〔〕

解答&lt;180&gt;ページ

問題6-11

製造間接費配賦差異：  円〔  〕

〈差異分析〉

予 算 差 異:  円( )

能 率 差 異： 円(  )

操 業 度 差 異： 円〔〕

解答&lt;181&gt;ページ

問題6-12

〔問 1〕

仕掛品—製造間接費				(単位：円)
前	月	繰	越	( )
製	造	間	接	費
〔				( )
〔				( )
				( )
				( )

〔問2〕

曆 日 差 異:  円〔  〕

その他の操業度差異：  円〔  〕

解答&lt;182&gt;ページ

### 問題6-13

(注) 下記勘定の〔 〕内には適切な名称を、( )には金額(単位:円)を記入しなさい。なお不要なカッコには――を記入すること。

材				料			
前	月	繰	越	(		)	
〔			〕	(		)	
〔			〕	(		)	
				(		)	

材料受入価格差異							
〔			〕	(		)	
〔			〕	(		)	

仕掛品―直接材料費							
前	月	繰	越	(		)	
材			料	(		)	
〔			〕	(		)	
				(		)	

解答(184)ページ

### 問題6-14

(注) 下記勘定の〔 〕内には適切な名称を、( )には金額(単位:円)を記入しなさい。なお不要なカッコは空欄のままでよい。

材				料			
前	月	繰	越	(		)	
諸			口	(		)	
〔			〕	(		)	
				(		)	

材料受入価格差異							
〔			〕	(		)	
〔			〕	(		)	

賃		金
諸	口	1,643,200
[	]	( )
		( )
		( )

仕		掛	品
前	月	繰	越
材		料	
賃		金	
製	造	間	接
費			
[			]
[			]
			( )
			( )

解答(185)ページ

## 問題6-15

(注) 下記勘定の〔 〕内には相手勘定科目名を、( )には金額(単位:円)を記入しなさい。  
また、原価差異の勘定は借方または貸方のいずれか一方にのみ記入すること。なお不要なカッコは空欄のままでよい。

仕掛品―第1工程			
月 初 仕 掛 品 原 価	( )	[	]
材 料	( )	月 末 仕 掛 品 原 価	( )
加 工 費	( )	総 差 異	( )
	( )		( )

仕掛品―第2工程			
月 初 仕 掛 品 原 価	( )	[	]
[	]	月 末 仕 掛 品 原 価	( )
加 工 費	( )	総 差 異	( )
	( )		( )

〔仕掛品―第1工程勘定の総差異〕

価 格 差 異	数 量 差 異
( )   ( )	( )   ( )
予 算 差 異	能 率 差 異
( )   ( )	( )   ( )
操 業 度 差 異	
( )   ( )	

〔仕掛品―第2工程勘定の総差異〕

予 算 差 異	能 率 差 異
( )   ( )	( )   ( )
操 業 度 差 異	
( )   ( )	

解答(189)ページ

## 問題6-16

(注) 下記勘定の〔 〕内には相手勘定科目名ないしは適当な名称を, ( ) には金額(単位: 円)を記入しなさい。

仕掛品―第1工程			
月初仕掛品原価	( )	〔 ( ) 〕	( )
直接材料費	( )	月末仕掛品原価	( )
直接労務費	( )	総 差 異	( )
製造間接費	( )		
	( )		( )
仕掛品―第2工程			
月初仕掛品原価	( )	〔 ( ) 〕	( )
〔 ( ) 〕	( )	月末仕掛品原価	( )
直接材料費	( )	総 差 異	( )
直接労務費	( )		
製造間接費	( )		
	( )		( )

〔標準原価差異分析表〕

	材 料 M	材 料 N	合 計
材料受入価格差異	円〔 〕	円〔 〕	円〔 〕

	第 1 工 程	第 2 工 程
材 料 数 量 差 異	円〔 〕	円〔 〕
賃 率 差 異	円〔 〕	円〔 〕
時 間 差 異	円〔 〕	円〔 〕
変動費予算差異	円〔 〕	円〔 〕
固定費予算差異	円〔 〕	円〔 〕
能 率 差 異	円〔 〕	円〔 〕
操 業 度 差 異	円〔 〕	円〔 〕
合 計	円〔 〕	円〔 〕

(注) 差異分析表の〔 〕には、「借」または「貸」を記入すること。ただし、金額が0の場合は〔 〕に「—」を記入すること。

解答(192)ページ

### 問題6-17

(注) 下記勘定の( )に金額(単位:円)を記入しなさい。また、原価差異の勘定は借方または貸方のいずれか一方にのみ記入すること。なお不要なカッコは空欄のままでよい。

#### 仕掛品—第1工程

月初仕掛品原価	( )	仕掛品—第2工程	( )
材 料	( )	月末仕掛品原価	( )
加 工 費	( )	総 差 異	( )
	( )		( )

#### 仕掛品—第2工程

月初仕掛品原価	( )	製 品	( )
仕掛品—第1工程	( )	月末仕掛品原価	( )
材 料	( )	総 差 異	( )
加 工 費	( )		( )
	( )		( )

〔仕掛品―第1工程勘定の総差異〕

価 格 差 異	
(                    )	(                    )

予 算 差 異	
(                    )	(                    )

操 業 度 差 異	
(                    )	(                    )

数 量 差 異	
(                    )	(                    )

能 率 差 異	
(                    )	(                    )

〔仕掛品―第2工程勘定の総差異〕

価 格 差 異	
(                    )	(                    )

予 算 差 異	
(                    )	(                    )

操 業 度 差 異	
(                    )	(                    )

数 量 差 異	
(                    )	(                    )

能 率 差 異	
(                    )	(                    )

解答(198)ページ

問題6-18

(A) 原価計算関係諸勘定の記入（単位：円）

材 料	
買 掛 金	仕掛品―第1工程
	仕掛品―第2工程
	次 月 繰 越

仕掛品―第1工程	
前 月 繰 越	仕掛品―第2工程
材 料	次 月 繰 越
賃 金	総 差 異
製造間接費	



賃 金	
諸 口	仕掛品—第1工程
	仕掛品—第2工程
	総 差 異

仕掛品—第2工程	
前 月 繰 越	製 品
仕掛品—第1工程	次 月 繰 越
材 料	総 差 異
賃 金	
製造間接費	

製 造 間 接 費	
諸 口	仕掛品—第1工程
	仕掛品—第2工程

(B) 原価差異の分析

(1) 直接材料費

	材料受入価格差異	数 量 差 異
D M - 1	円〔 〕	円〔 〕
D M - 2	円〔 〕	円〔 〕
合 計	円〔 〕	円〔 〕

(2) 直接労務費

	賃 率 差 異	時 間 差 異
第 1 作 業	円〔 〕	円〔 〕
第 2 作 業	円〔 〕	円〔 〕
計：第 1 工 程	円〔 〕	円〔 〕
第 3 作 業	円〔 〕	円〔 〕
第 4 作 業	円〔 〕	円〔 〕
計：第 2 工 程	円〔 〕	円〔 〕
合 計	円〔 〕	円〔 〕

(3) 製造間接費

	予算差異	能率差異	操業度差異	合 計
第 1 工 程	円〔 〕	円〔 〕	円〔 〕	円〔 〕
第 2 工 程	円〔 〕	円〔 〕	円〔 〕	円〔 〕
合 計	円〔 〕	円〔 〕	円〔 〕	円〔 〕

## 問題6-19

〔問1〕

製品甲	製品乙
円	円

〔問2〕

材料消費量差異
円 ( )

〔問3〕

作業時間差異
円 ( )

〔問4〕

仕 掛 品		(単位：円)
月 初 仕 掛 品	( )	製 品 ( )
当 月 消 費		月 末 仕 掛 品 ( )
直 接 材 料 費	( )	外 注 先 仕 損 分 ( )
直 接 労 務 費	( )	原 価 差 異 ( )
直 接 経 費	( )	
製 造 間 接 費	( )	
合 計	( )	合 計 ( )

〔問5〕

仕 掛 品		(単位：円)
月 初 仕 掛 品	( )	製 品 ( )
当 月 消 費		月 末 仕 掛 品 ( )
直 接 材 料 費	( )	外 注 先 仕 損 分 ( )
直 接 労 務 費	( )	原 価 差 異 ( )
直 接 経 費	( )	
製 造 間 接 費	( )	
合 計	( )	合 計 ( )



(B) 原価計算関係諸勘定の記入（単位：円）

（注）製造間接費の能率差異は変動費および固定費の両方から算出すること。また各差異勘定は、借方または貸方的一方に金額のみ記入すればよい。

材 料	
買 掛 金	仕 掛 品
	総 差 異
	次 月 繰 越

仕 掛 品	
前 月 繰 越	製 品
材 料	次 月 繰 越
賃 金	
製造間接費	

賃 金	
諸 口	仕 掛 品
	総 差 異

製 品	
仕 掛 品	売 上 原 価
	次 月 繰 越

製 造 間 接 費	
諸 口	仕 掛 品
	総 差 異

材料受入価格差異	
( )	( )

数 量 差 異	
( )	( )

賃 率 差 異	
( )	( )

時 間 差 異	
( )	( )

予 算 差 異	
( )	( )

能 率 差 異	
( )	( )

操 業 度 差 異	
( )	( )

(C) 原価差異指図書別内訳表

（単位：円）

	No.101	No.201	No.301	合 計
数 量 差 異	( )	( )	( )	( )
賃 率 差 異	( )	( )	( )	( )
時 間 差 異	( )	( )	( )	( )
合 計	( )	( )	( )	( )

（注）不利差異には（－）を、有利差異には（＋）を金額の前に付すこと。

## 問題7-1

〔第1法の標準原価カード〕

主 材 料 費	<input type="text"/>	円×	<input type="text"/>	m <sup>2</sup>	=	<input type="text"/>	円
変 動 加 工 費	<input type="text"/>	円×	<input type="text"/>	時間	=	<input type="text"/>	
固 定 加 工 費	<input type="text"/>	円×	<input type="text"/>	時間	=	<input type="text"/>	
合 計						<input type="text"/>	円

〔第2法の標準原価カード〕

主 材 料 費	<input type="text"/>	円×	<input type="text"/>	m <sup>2</sup>	=	<input type="text"/>	円
変 動 加 工 費	<input type="text"/>	円×	<input type="text"/>	時間	=	<input type="text"/>	
固 定 加 工 費	<input type="text"/>	円×	<input type="text"/>	時間	=	<input type="text"/>	
小 計						<input type="text"/>	円
正 常 減 損 費	<input type="text"/>	円×	<input type="text"/>	%	=	<input type="text"/>	
合 計						<input type="text"/>	円

解答(222)ページ

## 問題7-2

完 成 品 標 準 原 価	<input type="text"/>	円	月 末 仕 掛 品 標 準 原 価	<input type="text"/>	円
内 訳：直接材料費	<input type="text"/>	円	内 訳：直接材料費	<input type="text"/>	円
加 工 費	<input type="text"/>	円	加 工 費	<input type="text"/>	円
正 常 減 損 費	<input type="text"/>	円	正 常 減 損 費	<input type="text"/>	円

解答(223)ページ

### 問題7-3

#### (1) 仕掛品勘定の作成（第2法）

仕 掛 品		(単位：円)	
月初仕掛品原価	( )	完成品製造原価	( )
当月実際製造費用		異常減損費	( )
主材料費	( )	月末仕掛品原価	( )
加工費	( )	標準原価総差異	( )
実際製造費用計	( )		
合 計	( )	合 計	( )

#### (2) 標準原価総差異の分析

総 差 異	=	<input type="text"/>	円〔 〕
① 主材料価格差異	=	<input type="text"/>	円〔 〕
② 主材料数量差異	=	<input type="text"/>	円〔 〕
③ 加工費予算差異	=	<input type="text"/>	円〔 〕
④ 加工費能率差異	=	<input type="text"/>	円〔 〕
⑤ 操 業 度 差 異	=	<input type="text"/>	円〔 〕

(注)〔 〕内に、借方差異は「借方」、貸方差異は「貸方」と記入しなさい。

解答(224)ページ

### 問題7-4

完成品標準原価	<input type="text"/> 円	月末仕掛品標準原価	<input type="text"/> 円
内訳：直接材料費	<input type="text"/> 円	内訳：直接材料費	<input type="text"/> 円
加工費	<input type="text"/> 円	加工費	<input type="text"/> 円

解答(226)ページ

# 問題7-5

## (1) 仕掛品勘定の作成（第1法）

仕 掛 品		(単位：円)	
月初仕掛品原価	( )	完成品製造原価	( )
当月実際製造費用		月末仕掛品原価	( )
主 材 料 費	( )	標準原価総差異	( )
加 工 費	( )		
実際製造費用計	( )		
合 計	( )	合 計	( )

## (2) 標準原価総差異の分析

総 差 異	=	<input type="text"/>	円〔 〕
① 主材料価格差異	=	<input type="text"/>	円〔 〕
② 主材料数量差異	=	<input type="text"/>	円〔 〕
③ 加工費予算差異	=	<input type="text"/>	円〔 〕
④ 加工費能率差異	=	<input type="text"/>	円〔 〕
⑤ 操 業 度 差 異	=	<input type="text"/>	円〔 〕

(注) 〔 〕 内に、借方差異は「借方」、貸方差異は「貸方」と記入しなさい。

解答(227)ページ

## 問題7-6

### (1) 仕掛品勘定の作成（第2法）

仕 掛 品		(単位：円)	
月初仕掛品原価	( )	完成品製造原価	( )
当月実際製造費用		仕損品評価額	( )
直接材料費	( )	異常仕損費	( )
加工費	( )	月末仕掛品原価	( )
実際製造費用計	( )	標準原価総差異	( )
合 計	( )	合 計	( )

### (2) 標準原価総差異の分析

総 差 異 =  円〔      〕

① 直接材料費価格差異 =  円〔      〕

② 直接材料費数量差異 =  円〔      〕

③ 加工費予算差異 =  円〔      〕

④ 加工費能率差異 =  円〔      〕

⑤ 操 業 度 差 異 =  円〔      〕

(注) 〔      〕内に、借方差異は「借方」、貸方差異は「貸方」と記入しなさい。

解答(230)ページ



## 問題7-7

1. 下記の  の中に、適切な数字または文字を記入しなさい。

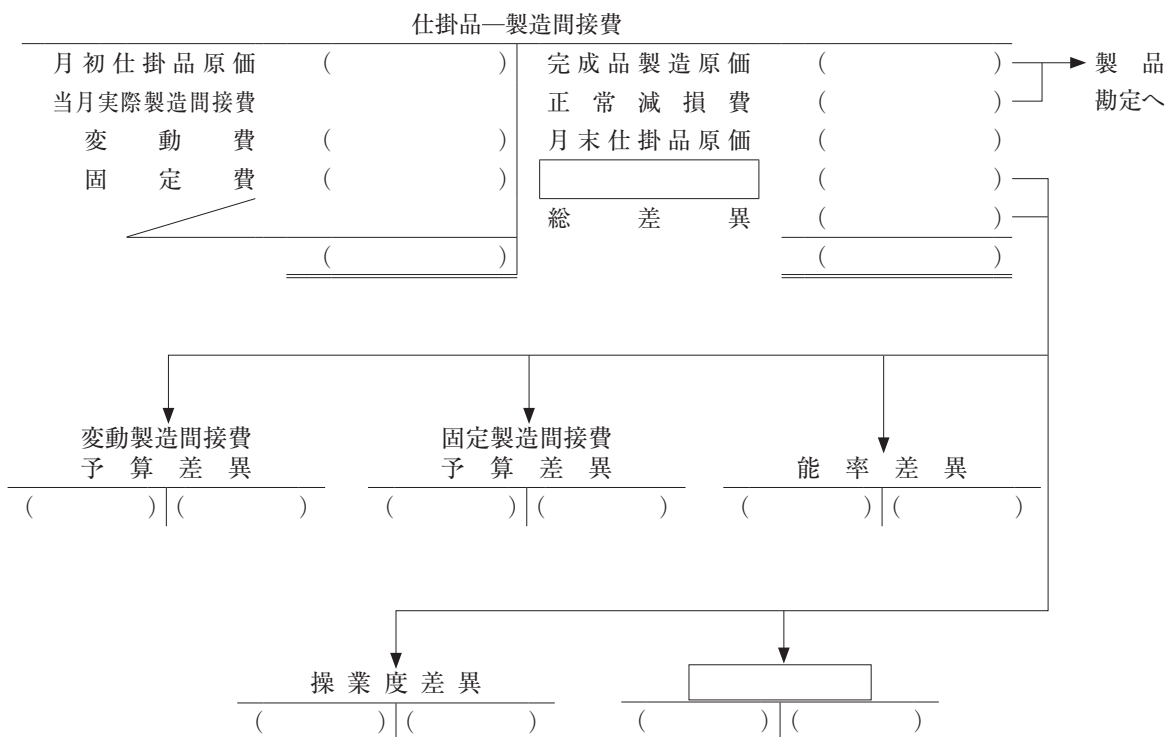
(a)=第  法

(b)=第  法

(c)=

2. 製造間接費関係勘定連絡図

下記の  内に適切な名称を、また借方または貸方の ( ) の中に計算した金額（単位：円）を記入しなさい。



問題7-8

仕 掛 品		(単位：円)	
月初仕掛品原価	<input type="text"/>	完成品製造原価	<input type="text"/>
当月実際製造費用		仕損品売却処分価額	<input type="text"/>
主 材 料 費	17,962,860	異 常 仕 損 費	<input type="text"/>
変 動 加 工 費	5,036,750	月末仕掛品原価	<input type="text"/>
固 定 加 工 費	8,370,000	標準原価総差異	<input type="text"/>
合 計	31,369,610		
	<input type="text"/>		<input type="text"/>

主材料価格差異  
(                    ) | (                    )

主材料数量差異  
(                    ) | (                    )

変動加工費予算差異  
(                    ) | (                    )

固定加工費予算差異  
(                    ) | (                    )

変動加工費能率差異  
(                    ) | (                    )

固定加工費能率差異  
(                    ) | (                    )

操 業 度 差 異  
(                    ) | (                    )

解答(235)ページ

## 問題7-9

〔問1〕 製造間接費の発生額を費目別に管理するために役立つ差異は、 である。

(注) 上記の答えは、該当する差異の番号で記入しなさい。

〔問2〕 6月の「仕掛品—製造間接費」勘定

仕掛品—製造間接費		(単位：円)
月初仕掛品有高	<input type="text"/>	( <input type="text"/> ) <input type="text"/>
当月実際製造間接費	<input type="text"/>	( <input type="text"/> ) <input type="text"/>
		( <input type="text"/> ) <input type="text"/>
	製造間接費総差異	0
	<input type="text"/>	<input type="text"/>

〔問3〕 (単位：円)

予算差異	変動費能率差異
<input type="text"/>	<input type="text"/>
操業度差異	固定費能率差異
<input type="text"/>	<input type="text"/>

解答(238)ページ

# 問題7-10

〔問1〕第1法による仕掛品勘定

仕 掛 品		(単位：円)	
月初仕掛品原価	<input type="text"/>	完成品製造原価	<input type="text"/>
当月実際製造費用		月末仕掛品原価	<input type="text"/>
主 材 料 費	28,048,500	標準原価総差異	<input type="text"/>
変 動 加 工 費	5,950,000	/	
固 定 加 工 費	7,050,000		
実際製造費用計	41,048,500		
合 計	<input type="text"/>		
		合 計	<input type="text"/>

〔問2〕第2法による仕掛品勘定

(注) ( ) 内に勘定名を記入しなさい。

仕 掛 品		(単位：円)	
月初仕掛品原価	<input type="text"/>	完成品製造原価	<input type="text"/>
当月実際製造費用		( )	<input type="text"/>
主 材 料 費	28,048,500	月末仕掛品原価	<input type="text"/>
変 動 加 工 費	5,950,000	標準原価総差異	<input type="text"/>
固 定 加 工 費	7,050,000	/	
実際製造費用計	41,048,500		
合 計	<input type="text"/>		
		合 計	<input type="text"/>

〔問3〕第2法による標準原価差異の分析

(注) ( ) 内に、借方差異は－，貸方差異は＋記号を記入しなさい。

- ① 主材料価格差異 = ( )  円
- ② 主材料消費量差異 = ( )  円
- ③ 変動加工費予算差異 = ( )  円
- ④ 固定加工費予算差異 = ( )  円
- ⑤ 加工費能率差異 = ( )  円
- ⑥ 操 業 度 差 異 = ( )  円

〔問4〕(注)〔 〕内の適当な言葉を  印で囲みなさい。

- ① = [ 含まれる , 含まれない ]
- ② = [ 含まれる , 含まれない ]
- ③ = [ 含まれる , 含まれない ]
- ④ = [ 含まれる , 含まれない ]
- ⑤ = [ 正確 , 不正確 ]

解答(241)ページ

問題7-11

(1) 第2法の標準原価カード

主 材 料 費	<input type="text"/>	円/kg ×	<input type="text"/>	kg =	<input type="text"/>	円
加 工 費	<input type="text"/>	円/時 ×	<input type="text"/>	時間 =	<input type="text"/>	
小 計					<input type="text"/>	円
正常減損費	<input type="text"/>	円/個 ×	<input type="text"/>	% =	<input type="text"/>	
合 計					<input type="text"/>	円

(2) 仕掛品勘定の作成（第2法）

仕 掛 品		(単位：円)	
月初仕掛品原価	( )	完成品製造原価	( )
当月実際製造費用		異常減損費	( )
主材料費	( )	月末仕掛品原価	( )
加工費	( )	標準原価総差異	( )
実際製造費用計	( )		
合 計	( )	合 計	( )

(3) 標準原価総差異の分析

総 差 異 =  円〔      〕

① 主材料価格差異 =  円〔      〕

② 主材料数量差異 =  円〔      〕

③ 加工費予算差異 =  円〔      〕

④ 加工費能率差異 =  円〔      〕

⑤ 操 業 度 差 異 =  円〔      〕

(注) 〔      〕内に、借方差異は「借方」、貸方差異は「貸方」と記入しなさい。

解答(245)ページ

問題7-12

(1) 第2法の標準原価カード

主材料費	<input type="text"/>	円/kg	×	<input type="text"/>	kg	=	<input type="text"/>	円
加工費	<input type="text"/>	円/時	×	<input type="text"/>	時間	=	<input type="text"/>	
小 計							<input type="text"/>	円
正常減損費	<input type="text"/>	円/個	×	<input type="text"/>	%	=	<input type="text"/>	
合 計							<input type="text"/>	円

## (2) 仕掛品勘定の作成 (第2法)

仕 掛 品		(単位：円)	
月初仕掛品原価	( )	完 成 品 製 造 原 価	( )
当月実際製造費用		異 常 減 損 費	( )
主 材 料 費	( )	月 末 仕 掛 品 原 価	( )
加 工 費	( )	標 準 原 価 総 差 異	( )
実際製造費用計	( )		
合 計	( )	合 計	( )

## (3) 標準原価総差異の分析

総 差 異 =  円〔 〕

① 主材料価格差異 =  円〔 〕

② 主材料数量差異 =  円〔 〕

③ 加工費予算差異 =  円〔 〕

④ 加工費能率差異 =  円〔 〕

⑤ 操 業 度 差 異 =  円〔 〕

(注) 〔 〕内に、借方差異は「借方」、貸方差異は「貸方」と記入しなさい。

解答(248)ページ

## 問題7-13

〔問1〕

仕 掛 品		(単位：千円)	
月初仕掛品原価	( )	完 成 品 原 価	( )
当 月 製 造 費 用		月 末 仕 掛 品 原 価	( )
直接材料費(X)	( )	総 差 異	( )
直接材料費(Y)	( )		
直 接 労 務 費	( )		
製 造 間 接 費	( )		
小 計	( )		
	( )		( )

差異分析表（A）

（単位：千円）

直接材料費(X) 総差異＝ ( )	価 格 差 異＝ ( )	消費量差異＝ ( )
直接材料費(Y) 総差異＝ ( )	価 格 差 異＝ ( )	消費量差異＝ ( )
直接労務費 総差異＝ ( )	賃 率 差 異＝ ( )	時 間 差 異＝ ( )
製造間接費 総差異＝ ( )	予 算 差 異＝ ( )	変動費能率差異＝ ( )
	固定費能率差異＝ ( )	操業度差異＝ ( )

（注）（ ）には、不利差異であれば「U」、有利差異であれば「F」と記入しなさい。

〔問2〕

完 成 品 原 価	月末仕掛品原価	総 差 異
千円	千円	千円 ( )

（注）（ ）には、不利差異であれば「U」、有利差異であれば「F」と記入しなさい。

〔問3〕

異 常 仕 損 費	総 差 異
千円	千円 ( )

（注）（ ）には、不利差異であれば「U」、有利差異であれば「F」と記入しなさい。

差異分析表（B）

（単位：千円）

直接材料費(X) 総差異＝ ( )	価 格 差 異＝ ( )	消費量差異＝ ( )
直接材料費(Y) 総差異＝ ( )	価 格 差 異＝ ( )	消費量差異＝ ( )
直接労務費 総差異＝ ( )	賃 率 差 異＝ ( )	時 間 差 異＝ ( )
製造間接費 総差異＝ ( )	予 算 差 異＝ ( )	変動費能率差異＝ ( )
	固定費能率差異＝ ( )	操業度差異＝ ( )

（注）（ ）には、不利差異であれば「U」、有利差異であれば「F」と記入しなさい。



# 問題7-14

〔問1〕

(1) 仕掛品勘定の記入

仕 掛 品		(単位：円)
月初仕掛品原価	( )	完成品製造原価 ( )
当月製造費用		仕損品評価額 ( )
直接材料費	( )	異常仕損費 ( )
直接労務費	( )	月末仕掛品原価 ( )
変動製造間接費	( )	標準原価総差異 ( )
固定製造間接費	( )	
	( )	( )

(2) 標準原価総差異の分析

(注) 各差異の〔 〕内には、借方または貸方を記入すること。また、製造間接費能率差異は変動費と固定費の能率差異合計額で解答すること。直接材料費の差異は、A、Bまとめて記入すること。

直接材料費価格差異	円〔 〕
直接材料費消費量差異	円〔 〕
直接労務費賃率差異	円〔 〕
直接労務費時間差異	円〔 〕
変動製造間接費予算差異	円〔 〕
固定製造間接費予算差異	円〔 〕
製造間接費能率差異	円〔 〕
操 業 度 差 異	円〔 〕
計：標準原価総差異	円〔 〕

〔問2〕

(1) 仕掛品勘定の記入

仕 掛 品		(単位：円)
月初仕掛品原価	( )	完成品製造原価 ( )
当月製造費用		仕損品評価額 ( )
直接材料費	( )	異常仕損費 ( )
直接労務費	( )	月末仕掛品原価 ( )
変動製造間接費	( )	標準原価総差異 ( )
固定製造間接費	( )	
	( )	( )

(2) 標準原価総差異の分析

(注) 各差異の〔 〕内には、借方または貸方を記入すること。また、製造間接費能率差異は変動費と固定費の能率差異合計額で解答すること。直接材料費の差異は、A、Bまとめて記入すること。

直接材料費価格差異	円〔 〕
直接材料費消費量差異	円〔 〕
直接労務費賃率差異	円〔 〕
直接労務費時間差異	円〔 〕
変動製造間接費予算差異	円〔 〕
固定製造間接費予算差異	円〔 〕
製造間接費能率差異	円〔 〕
操業度差異	円〔 〕
計：標準原価総差異	円〔 〕

解答(259)ページ

問題7-15

原料受入価格差異

原 料	金 額
A	円 ( )
B	円 ( )
C	円 ( )
合 計	円 ( )

(注) ( ) 内には、「借」または「貸」と記入する。

原料配合差異および原料歩留差異（原料別の標準単価を用いて分析）

原 料	原料配合差異	原料歩留差異
A	円 ( )	円 ( )
B	円 ( )	円 ( )
C	円 ( )	円 ( )
合 計	円 ( )	円 ( )

(注) ( ) 内には、「借」または「貸」と記入する。

解答(268)ページ

## 問題7-16

〔注意〕

下記の原価計算関係諸勘定の（ ）内に計算した数値を円単位で記入しなさい。ただし原料受入価格差異勘定、原料配合差異勘定および原料歩留差異勘定には、（ ）が借方と貸方の両方に印刷されているが、計算した数値は、借方または貸方のどちらかに判断して記入しなさい。

買 掛 金		原 料	
( )		47,000	( )
		( )	
原料受入価格差異			
	( )	( )	
仕掛品—原料費		製 品	
( )	( )	( )	
原料配合差異		原料歩留差異	
( )	( )	( )	( )

解答(270)ページ

## 問題7-17

(単位：円)

原 料		仕掛品—原料費	
月初 ( )	( )	( )	完成 ( )
( )	月末 ( )	／	差異 ( )
( )	( )	( )	( )
原料受入価格差異		原料消費量差異	
( )	( )	( )	( )

原料受入価格差異一覧表

原 料	金 額
X	円 ( )
Y	円 ( )
Z	円 ( )
合 計	円 ( )

(注) ( ) 内には、「借」または「貸」と記入する。ただし、金額が0の場合には（ ）内に「—」と記入のこと。

原料消費量差異分析表（甲表）

原 料	原料配合差異	原料歩留差異
X	115,500 円（ 貸 ）	円（ ）
Y	133,000 円（ 借 ）	円（ ）
Z	円（ ）	円（ ）
合 計	円（ ）	円（ ）

（注）（ ）内には、「借」または「貸」と記入する。ただし、金額が0の場合には（ ）内に「－」と記入のこと。

原料消費量差異分析表（乙表）

原 料	原料配合差異	原料歩留差異
X	4,500 円（ 貸 ）	円（ ）
Y	2,400 円（ 貸 ）	円（ ）
Z	円（ ）	円（ ）
合 計	円（ ）	円（ ）

（注）（ ）内には、「借」または「貸」と記入する。ただし、金額が0の場合には（ ）内に「－」と記入のこと。

解答<274>ページ

# 問題7-18

（単位：円）

賃	金	仕掛品一直接労務費	
	( )	( )	完成 ( )
		／	差異 ( )
		( )	( )
		労働賃率差異	
		( )	( )
		労働能率差異	
		( )	( )
		労働歩留差異	
		( )	( )

製造間接費		仕掛品—製造間接費	
( )		( )	完成 ( )
		△	差異 ( )
		( )	( )
		消費差異	
		( )	( )
		不働能力差異	
		( )	( )
		製造間接費能率差異	
		( )	( )
		製造間接費歩留差異	
		( )	( )

解答(279)ページ

## 問題7-19

〔問1〕

(単位：円)

買掛金		原料	
( )		( )	( )
		( )	( )
		原料受入価格差異	
		( )	( )
仕掛品—原料費		製品	
( )	( )	( )	
原料配合差異		原料歩留差異	
( )	( )	( )	( )

(注) ( ) 内に計算した金額を記入しなさい。また各勘定を締め切る必要はない。

〔問2〕

Xの歩留差異……  円〔  〕

Yの歩留差異……  円〔  〕

Zの歩留差異……  円〔  〕

歩留差異合計……  円〔  〕

(注)  内には金額を,〔  〕内には借方または貸方を記入しなさい。

解答(283)ページ

## 問題7-20

〔問1〕(単位:円)

原 料	
月初 ( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )
( <input type="text"/> )	月末 ( <input type="text"/> )
( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )

仕掛品—原料費	
( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )
△ ( <input type="text"/> )	差異 ( <input type="text"/> )
( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )

原料受入価格差異	
( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )

原料消費量差異	
( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )

加 工 費	
( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )

仕掛品—加工費	
( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )
△ ( <input type="text"/> )	差異 ( <input type="text"/> )
( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )

予 算 差 異	
( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )

能 率 差 異	
( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )

操 業 度 差 異	
( <input type="text"/> )	( <input type="text"/> )

〔問2〕

### 原料受入価格差異一覧表

原 料	金 額
X	円 ( <input type="text"/> )
Y	円 ( <input type="text"/> )
Z	円 ( <input type="text"/> )
合 計	円 ( <input type="text"/> )

(注) (  ) 内には,「借」または「貸」と記入する。ただし,金額が0の場合は(  ) 内に「—」と記入のこと。

原料消費量差異分析表

原 料	配 合 差 異	歩 留 差 異
X	円 (     )	円 (     )
Y	円 (     )	円 (     )
Z	円 (     )	円 (     )
合 計	円 (     )	円 (     )

(注) (     ) 内には, 「借」または「貸」と記入する。ただし, 金額が0の場合は(     )内に「―」と記入のこと。

加工費能率差異分析表

純粋な能率差異	円 (     )
歩 留 差 異	円 (     )
合 計	円 (     )

(注) (     ) 内には, 「借」または「貸」と記入する。ただし, 金額が0の場合は(     )内に「―」と記入のこと。

解答(287)ページ

問題8-1

(単位：円)

材 料	
仕 掛 品	
購入材料価格差異	
消費材料価格差異	
材 料 数 量 差 異	

解答(293) ページ



## 問題8-2

(注) 勘定記入は、相手勘定科目と金額を記入すること。期末有高については次期繰越とし、金額はまず標準原価を記入し、その下の行に追加配賦額を、さらにその下の行に両者の合計額（実際原価）を記入しなさい。

(単位：円)

材 料	
仕 掛 品	
製 品	
売 上 原 価	

購入材料価格差異

材料数量差異

解答(294)ページ

### 問題8-3

〔設問1〕

<u>損 益 計 算 書</u>		(単位：円)
I 売 上 高	(	)
II 売上原価		
1. 当期製品製造原価	(	)
2. 期末製品棚卸高	(	)
標準売上原価	(	)
3. 原 価 差 額	(	)
売上総利益	(	)

<u>貸 借 対 照 表 (一部)</u>		(単位：円)
資 産 の 部		
流 動 資 産		
製 品	(	)
材 料	(	)
仕 掛 品	(	)

〔設問2〕

損 益 計 算 書		(単位：円)
I 売 上 高	(	)
II 売 上 原 価		
1. 当期製品製造原価	(	)
2. 期末製品棚卸高	(	)
標準売上原価	(	)
3. 原 価 差 額	(	)
売上総利益	(	)

貸 借 対 照 表 (一部)		(単位：円)
資 産 の 部		
流 動 資 産		
製 品	(	)
材 料	(	)
仕 掛 品	(	)

解答<297>ページ

#### 問題8-4

(注)〔 〕内には適切な文字, ( )内には適切な金額を記入しなさい。

損 益 計 算 書		(単位：円)
I 売 上 高	(	)
II 売 上 原 価		
1.〔 〕	(	)
2. 期末製品棚卸高	(	)
標準売上原価	(	)
3. 原 価 差 額	(	)
売上総利益	(	)

貸 借 対 照 表 (一部)		(単位：円)
資 産 の 部		
流 動 資 産		
製 品	(	)
〔 〕	(	)
仕 掛 品	(	)

解答<299>ページ

問題8-5

(注) 勘定記入は、相手勘定科目と金額を記入すること。期末有高については次期繰越とし、金額はまず標準原価を記入し、その下の行に追加配賦額を、さらにその下の行に両者の合計額（実際原価）を記入しなさい。

(単位：円)

材 料	
仕 掛 品	
製 品	
売 上 原 価	

材料受入価格差異

材料数量差異

解答(302)ページ

# 問題8-6

〔問1〕下記の  内に計算した差異の金額を、〔  〕内には借方または貸方を記入しなさい。

(1) 原料受入価格差異  円〔  〕

(2) 原料消費量差異  円〔  〕

(3) 加工費配賦差異  円〔  〕

〔問2〕勘定記入は、相手勘定科目と金額を記入すること。原料費は、原料の種類別に計算した金額の合計額で記入してよい。期末有高については次期繰越とし、金額はまず標準原価を記入し、その下の行に追加配賦額を、さらにその下の行に両者の合計額（実際原価）を記入しなさい。

(単位：円)

仕 掛 品	
製 品	
売 上 原 価	

〔問3〕当年度の実際営業利益  円

# 問題9-1

〔設問1〕

(単位：円)

仕 掛 品			
材 料	18,200,000	製 品	( )
賃 金	12,750,000	原 価 差 異	( )
製 造 間 接 費	12,800,000	次 期 繰 越	( )
		標準改訂差額引当金	( )
	43,750,000		43,750,000

製 品			
仕 掛 品	( )	売 上 原 価	( )
		次 期 繰 越	( )
		標準改訂差額引当金	( )
	( )		( )

売 上 原 価			
製 品	( )	損 益	( )
原 価 差 異	( )		
	( )		( )

原 価 差 異			
仕 掛 品	( )	売 上 原 価	( )

標準改訂差額引当金			
仕 掛 品	( )	次 期 繰 越	( )
製 品	( )		
	( )		( )

期末仕掛品の貸借対照表価額  円

期末製品の貸借対照表価額  円

〔設問2〕

20×1年度の売上総利益  円

〔設問3〕

標準売上原価  円

期末仕掛品の貸借対照表価額  円

期末製品の貸借対照表価額  円